

●2017 年情報通信マネジメントワークショップ

委員長 登内敏夫

日時 平成 29 年 3 月 9 日 (木) 13:00~17:30

会場 平良港ターミナルビル (宮古島市平良字下里 108-11)

テーマ: IoT 時代における ICT の防災への活用とその管理

概要

東日本大震災の記憶もまだ新しい中、広島のと砂災害、熊本地震など毎年のように大きな災害が発生している。またテロやサイバー攻撃なども増加傾向にあり自然災害以外のリスクも高まりつつある。一方で IoT として様々なものがネットワークに接続されるようになり、それらを活用した防災対策も進んでいる。本ワークショップでは、防災対策及び IoT などの現状を概観するとともに、体験談や応用事例などを共有しつつ、今後の展望と課題を語る。

プログラム

・招待講演

〔招待講演 1〕 Society5.0 を見据えた防災情報処理のかたち 林 春男 (京大)

〔招待講演 2〕 (仮) 発災時の被害把握における ICT の活用 荒木秀郎 (構造計画研)

〔招待講演 3〕 (仮) 耐災害情報通信の研究開発と社会実装に向けた取り組み 井上真杉 (NICT)

〔招待講演 4〕 通信キャリアの視点から見た「IoT セキュリティ」の課題と対策の方向性

～IoT 時代のサイバー空間における防災対策のあり方～ 境野 哲 (NTT コミュニケーションズ)

〔招待講演 5〕 自然災害の軽減に向けた情報提供について 宮田 洋 (気象庁)

〔招待講演 6〕 通信キャリアとしての防災への取り組み 大栢智晴 (NTT 西日本)

・パネルディスカッション

パネルチェア: 中川 学 (NTT コミュニケーションズ)

パネリスト: 招待講演者 6 名

懇親会

プログラム終了後に懇親会を開催します。また、本懇親会にて 2016 年の ICM 研究賞、ICM 功労賞、ICM 英語セッション奨励賞の表彰式を行う予定です。

カジュアルウェアでの参加をお勧めします。

【問合先】

高橋英士 (NEC)

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

主催 情報通信マネジメント研究専門委員会

©<http://www.ieice.org/?icm/jpn/>